



開館時間 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
※閉館時間の変更されることがあります

休館日 月曜日 ※祝日・振替休日の場合は翌日
9月の休館日 ……3日(月)、10日(月)、18日(火)、24日(月)
10月の休館日 ……1日(月)、15日(月)、22日(月)

文化
交流展
トピック展示

茶の湯を楽しむV
芦屋釜と館蔵茶道具

9月12日(水)~12月9日(日)
関連第9室

1Fあじっぱで
復元の釜が
手に取れるよ



秋恒例の茶の湯を楽しむシリーズ。今年地元九州の豊かな風土がはぐくんだ、芦屋釜の魅力と茶道具の世界へと広がります。心をみたく秋の九博で、趣深い茶の湯の世界をお楽しみください。

ぶんりんちやいれ めい さつまぶんりん
文琳茶入 銘 薩摩文琳

江戸時代・17世紀/
九州国立博物館蔵



【重要文化財】

かえでりゆうすいにわとりず しん なり がま
楓流水鶏図真形釜

室町時代・15世紀/
九州国立博物館蔵



文化
交流展
トピック展示

日中国交正常化40周年記念
福岡県・江蘇省友好提携20周年記念
九州国立博物館・南京博物院学術文化交流協定締結5周年記念

江蘇省書画精華展

10月23日(火)~12月2日(日)

基本展示室
関連第10・11室



日本初公開の
名品ぞろいだよ!

福岡県と中国・江蘇省の友好提携20周年を祝して、南京博物院と鎮江焦山碑刻博物館が所蔵する優品の数々を、選りすぐって展示します。

くよく ず ちょうきつ
鶴鶴図 趙佶筆(左)

宋代/南京博物院蔵

そうこうおうてき ぜいほう
滄江横笛図 盛懋筆(右)

元代/南京博物院蔵



文化
交流展

古事記完成1300年記念 特別公開

古事記伝と九州の国学者

9月25日(火)~11月18日(日)
基本展示室

9/25(火)15:00~
会場内で
ミュージアムトーク開催



『古事記伝』を著した国学者・本居宣長の下に集った、九州出身の弟子たちの絆を通じて、学問への情熱、師弟の交流をたどります。本居宣長自筆の『古事記伝』は必見!

【重要文化財】
古事記伝再稿本
巻二十七 本居宣長筆

江戸時代・寛政10年(1798)/
三重・本居宣長記念館蔵



文化交流展 観覧料
一般:420円(210円)
大学生:130円(70円)

※()内は20名以上の団体料金です。※高校生以下、18歳未満及び満70歳以上の方は文化交流展無料。※9月2日(日)までは特別展「美のワンダーランド 十五人の京絵師」、10月9日(火)~12月2日(日)は特別展「ベルリン国立美術館展」の半券でもご覧いただけます。

9月17日(月)は文化交流展示室の
無料観覧日です。

特別展

フェルメール『真珠の首飾りの少女』in
ベルリン国立美術館展

- 学べるヨーロッパ美術の400年 -

10月9日(火)~12月2日(日) 3階特別展示室

世界最大規模の充実したコレクションを誇るベルリン国立美術館。本展では、その優れた所蔵品のなかから、絵画・彫刻・素描作品107点を厳選して紹介します。とりわけ光の天才画家、フェルメールの傑作の呼び声高い『真珠の首飾りの少女』は、九州初公開です。お見逃しなく!

観覧料 一般:1,500円(1,300円)高大生:1,000円(800円)
小中生:600円(400円) ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金です。
※上記料金で九州国立博物館「文化交流展」もご覧いただけます。



ヨハネス・フェルメール 真珠の首飾りの少女
1662-65年頃/ベルリン国立絵画館 ©Staatliche Museen zu Berlin

9月10月 イベントスケジュール

特別展開関連イベント

「フェルメール『真珠の首飾りの少女』
in ベルリン国立美術館展」

講演会

「ボッティチェッリの『神曲』
素描をめぐる」
「ベルリン、都市と美術館」

10月21日(日) 13:30～15:00

【開催場所】ミュージアムホール

お二人の専門家を迎えての講演会。
「ボッティチェッリの『神曲』素描をめぐる」講師：京谷啓徳氏
(九州大学准教授)、「ベルリン、都市と美術館」講師：野村優子氏
(九州大学独文学専修博士課程)

お問い合わせ／西日本新聞イベントサービス内「ベルリン国立美術館展」係
☎(092)711-5491(平日10:00～18:00)

要申込 有料

※応募多数の場合は抽選。
応募締切10/5(金)必着
※定員280名※特別展の
観覧券(半券)が必要

文化交流展

「古事記伝と九州の国学者」

ミュージアム講座

考古VS歴史バトルトーク
「『古事記』の謎に迫る」

10月7日(日) 13:30～15:30

【開催場所】研修室

当館の河野一隆(考古学)と酒井芳司(書跡・歴史
資料)が、日本最古の歴史書『古事記』をテーマに
熱いトークを繰り広げます。

当日受付
(先着順) 無料

※定員50名

あなたが
ジャッジ!



お問い合わせ／九州国立博物館展示課 ☎(092)929-3297

トピック展示関連イベント

「茶の湯を楽しむV-芦屋釜と館蔵茶道具-」

学芸員による展示解説

ミュージアムトーク

10月20日(土) 13:00～(30分程度)

【開催場所】4階文化交流展示室 関連第9室

担当研究員が展示作品の
見どころをお話します。
ご希望の方は当日、時間ま
でにお集まりください。

学芸員の
話を聞く
チャンス!



申込不要 無料

※文化交流展の観覧料は必要



ミュージアム講座

「茶の湯釜の名器、芦屋釜の名品とその歴史」
「館蔵茶道具の見どころ～やきものを中心に～」

10月20日(土) 14:00～16:00

【開催場所】研修室

地元芦屋釜の魅力と館蔵茶道具の見どころをお話します。
「茶の湯釜の名器、芦屋釜の名品とその歴史」(14:00～15:00) 講
師：新郷英弘氏(芦屋釜の里学芸員)、「館蔵茶道具の見どころ～やき
ものを中心に～」(15:00～16:00) 講師：遠藤啓介(当館研究員)

当日受付
(先着順) 無料

※定員50名

お問い合わせ／九州国立博物館展示課 ☎(092)929-3297

コンサート

きゅーはく
ミュージアムコンサート
「音のワンダーランド」

9月2日(日) ①13:00～ ②15:00～(各回30分程度)

【開催場所】ミュージアムホール

和楽器と洋楽器とのコラボレーション。美しく響き合う音色が、
不思議な世界へ皆様を誘います。出演は、籾舎元生(横笛・篠笛)、
松岡祐美(ヴァイオリン)、戸田友紀子(ピアノ)です。

申込不要 無料

お問い合わせ／九州国立博物館(NTTハローダイヤル) ☎(050)5542-8600

展示・シンポジウム

古代山城鞠智城展・鞠智城シンポジウム

展示：9月11日(火)～23日(日) 9:30～17:00

シンポジウム：9月22日(土) 12:30～17:00

【開催場所】展示：エントランス/シンポジウム：ミュージアムホール

「ここまでわかった鞠智城 古代山城の歴史を探る」と題し、シンポ
ジウムを開催。最新の調査結果を紹介するとともに、講演会、パネ
ルディスカッションも行います。講師・パネリスト：小田富士男氏
(福岡大学名誉教授)、石井正敏氏(中央大学教授)、坂井秀弥氏(奈
良大学教授) コーディネーター：佐藤信氏(東京大学大学院教授)。
また、9月11日からは「古代山城鞠智城展」を開催します。

要申込 無料

お問い合わせ／熊本県教育庁教育総務局文化課 ☎(096)333-2707

茶道体験

茶道初心者を対象に、九博茶室で開催するイベント

第15回
はじめての茶道体験

9月23日(日) ①10:00～11:00 ②13:00～14:00

【開催場所】茶室(宝満亭) 【料金】1名500円

茶道初心者(高校生以上)を対象に茶道
体験を行います。
作法の練習、お茶のお点前(てまえ)を楽
しみながら茶道に親しみます。



要申込
(先着順) 有料

※定員各回10名程度

お問い合わせ／九州国立博物館交流課 ☎(092)929-3602

ワークショップ

第4回 ガムランワークショップ
～ジャワのガムラン演奏を体験～

9月30日(日) 13:30～15:30

【開催場所】ミュージアムホール

実際にガムランの演奏を体験す
ることで、楽器の造形の美しさ、
その響きの豊かさを五感で受け
取り、合奏の楽しさを味わって
ください。

本物の
ガムランを奏でて
みよう!



要申込
(先着順) 無料

※定員28名
※対象：小学生以上

お問い合わせ／九州国立博物館交流課 ☎(092)929-3294

※イベント及び展示の内容は都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

お問
い合
わせ

九州国立博物館 050-5542-8600 (NTTハローダイヤル)

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
http://www.kyuhaku.jp

九州国立博物館